

17. モノづくりIoT化による現場の見える化と作業の標準化

株式会社 ティエムエフ

【所在地】一宮市三ツ井5-18-5

【TEL】0586-81-0814

【URL】<http://www.tmf-1995.co.jp/>



大事にしている
SDGsのゴール



作業の効率化に貢献

ティエムエフは、自動車や家電業界を中心に高性能テープやフィルムの打ち抜き加工品を、「高品質・低価格」をモットーに製造しています。また「まじめモード（寸法誤差・ロス率を限りなく0に近づける）」「スマイルモード（アットホームな社風は社員の笑顔100%）」という数値を対比させた目標も掲げています。

「まじめモード」実現のために、現場の「見える化」、作業の「標準化」、基準の「統一化」で高品質・低価格に取り組み、寸法誤差・ロス率は全体の0.1%ほどまで低減しました。「スマイルモード」の実現には、相手が喜ぶことを探すということを創業当時から力を入れています。

SDGsへの取り組み

ティエムエフは、コロナ禍の2020年10月頃から、会社の存続や、従業員・取引先・お客様のためにSDGsの取り組みを開始しました。

主な取り組みとしては4つあります。1つ目は生産性の向上と安定供給による労働時間の短縮です。自社開発の生産管理システムで計画と実績を「見える化」することで従業員の意

2030年に向けた意気込み

今まで数値化できていなかったものを数値化、現状の数値をよりよくしていきたいと考えております。また、来期から具体的に取り組みを本格化し、SDGsの目標12「つくる責任・つかう責任」に絞り、カーボンニュートラルにすることや再生可能エネルギーを取り入れていきます。

識革新を促し、生産性が向上しました。2つ目は男女・年齢問わず平等で働きやすい職場にすることです。女性社員を新たに5名採用し、社員の女性比率は約78%と同業の会社より約30%多くなりました。3つ目は新人教育と一緒に教育訓練を実施することです。それにより、プロジェクトによる教育と技術の承継を行っています。4つ目は産業廃棄物を減らすことです。廃材を活用した商品の開発プロジェクトを立ち上げ、自らSDGsに関する商品を企画することで身近にSDGsを感じる意識改革にも繋がります。

こうしたSDGsの取り組みは、会社の事業との整合性を外部に説明することや、安全面も考慮する必要があるため難しく大変です。しかし、取り組んだことで、多方面に有効な商品の製造、様々な企業に認知してもらう機会ができる、従業員もSDGsの理解が深まる等のメリットがありました。現在の課題は、SDGsの取り組みに参加できる人員・時間が足りないことです。そのため、さらに会社全体でSDGsに取り組める仕組みづくりを行う予定です。



一宮商業高等学校2年 「コマーシャルデザイン」3班

今回の取材を通して、SDGsの取り組みは環境問題・貧困問題等を直接的に解決するものだけでなく、会社の効率化や働きやすさに繋がることが分かりました。

